



Windom2017 医学部受験ことならウインダムにお任せください。

Windomの解答速報 昭和大学(医)Ⅱ期 英語



合計 100 点 (配点は予想値)

1 [10 点(各 2 点×5)]

【解答】

(1) A (2) E (3) E (4) B (5) E

2 [18 点(各 2 点×9)]

* (6) はあ, い, 両方解答できて得点

【解答】

(1) C (2) B (3) E (4) A (5) D (6) あ A い A (7) A (8) D (9) C

3 [30 点(各 2 点×15)]

【解答】

(1) (あ) above

(2) (い) the (う) last

(3) (え) Never

(4) (お) distance

(5) (か) second

(6) (き) put (く) inside

(7) (け) fasten

(8) (こ) fewer

(9) (さ) keeps

(10) (し) than (ず) gratitude (せ) Receiving

(そ) live

4 [42 点]

【解答】

(1) among

(2) (potential) growth engine

(3) 全国民を対象とした医療制度は, 1961 年に導入されたが, 今日の医療上のニーズを満

たしていない。

(4) B

(5) B[C と D も可]

(6) E

(7) 賛成意見：急性疾患分野の医療水準を維持できる。また，国内市場における医療需要の減少を補うことで，経済成長の一助となれる。(55字)

反対意見：従来の国民全体を対象とした医療制度を崩壊させる。また，高い人件費のために価格競争力が低いので，国際競争力がない。(56字)

【講評】

I 期が大問 5 題構成であったのと比べると，4 題なので問題量は減った。しかし，難度は少し高まった。

文法・語法問題に関しては，解答に紛らわしいものはない。しかし，読解文の枝問(5)は解答を一つに絞るのは難しいだろう。該当部分は，医療ツーリズムによって日本の医療制度が崩壊することを主題としている。第 8 段第 3 文の最後でそのことを理由として触れているので，それと関連した論点である B. 「(背後で糸を引いている医師会の意向で)自民党は長い間医療ツーリズムに反対してきた」を出題者は解答として想定していると考えられなくもない。しかし，C. 「日本の病院は人件費が高いので，価格競争でアジアの他の病院にかなわない」も第 10 段で論じられている。また，D. 「ごく少数の日本人医師だけが外国人患者の言語でコミュニケーションがとれる」という論点も，第 10 段で論じられている。したがって，解答を一つに絞るといえるのは出来ないであろう。その意味では，設問構成に難点がある問題と言わざるを得ない。